

# 全道モトクロス選手権参加者の皆様へ

2019 年全道モトクロス選手権 おもな変更点やお願い

## 1. CX50 クラス競技時間

- CX50 クラスの競技時間を全日本併催大会と同じく 5 分+1 周から 8 分+1 周に変更します。

## 2. ヘルメット検査について

- 大会当日、専用窓口にてヘルメット公認マークチェックを行っておりますが、時間短縮のため公認マークが見える状態にしてヘルメットチェックを受けてください。落下等のリスクもあるためオフィシャルがマークを探すことはいたしません。
- 公認マーク確認後、ヘルメットに合格シールを貼っておりますが、他大会との判別などのため前大会のシールは剥がした状態でチェックを受けてください。

## 3. メディカル対応について

- 大会中に脳震盪と判断された選手はそれ以降の走行を禁止いたします。
- 速やかに医療機関を受診し、症状に異常がないことを証明する診断書を次の大会の主催者に提出してください。提出が無ければ出場を拒否する場合があります。
- 短期間に繰り返し脳震盪を起こすことは重大な障害をもたらす恐れがありますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

## 4. エントリー最終締切り

- 大会の 4 日前(開催週の水曜日まで)を一時締切りとし、その日を超えた場合は、レイトフィーとして 3,000 円を徴収しエントリーを受け付けるルールに変更はありませんが、最終リミット(締切日)を設定しました。
- 最終締め切り日:①・⑤千歳大会、②・⑥帯広大会、④釧路大会は前日(土曜日)12:00まで。③・⑦札幌大会は 2 日前(金曜日)17:00までとします。大会により最終締切りが違いますのでご注意ください。

その他の変更事項は

- 2019 モトクロス競技会の開催・運用について
- 2019 全道モトクロス特別規則  
などをご確認ください

■ 詳細は北海道モーターサイクルスポーツ協会へお問い合わせください。

TEL:011-768-4112 info\_hokkaido@jmpsa.or.jp